



うさぎぐみだより



社会法人尚徳福社会 生麦保育園 2018年 1月

あけましておめでとうございます。うさぎ組の生活も残すところあと3ヶ月になりました。色々なことに挑戦しながら、笑顔いっぱい楽しく活動していきたいと思えます。そして、みんなで一緒に過ごす毎日を大切に過ごしていきます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



～子どもたちの様子～



室内の棚にある玩具を変えました。今まで新しいレゴブロックは夕方のお楽しみでしたが、一人一人が約束を守り、物の貸し借りも言葉で伝え合いながら順番に行い、遊びを進める中でのトラブルもみんなで解決できるようになりました。そして、どのような形にするか、パーツを使うか話し合いながら完成させ人や動物の人形を使いみんなでごっこ遊びに発展させています。また、パズルや絵カードのような、考えながら取り組む遊びに興味のある子が増え始めたことから、子供たちの興味がある物、夢中になれる玩具を選び置きました。これから室内で過ごす時間が長くなりますが、楽しく遊べるよう工夫していきたいと思えます。

先月から給食で箸を使い始めました。「お家でも使ってるよ!」「できないよー」と様々でしたが、友だちの持ち方を見て悪戦苦闘しながらも諦めずに頑張っていました。「きりん組さんになるから!」が最近の合言葉。様々なことにみんなで支え合いながら挑戦し「できたー!」の言葉や笑顔がたくさん見られるよう援助していきたいと思えます。

★制作★

クリスマスのリースを作りました。リースの部分は細長く切った色画用紙(赤、緑、黄緑)を三つ編みにして出来上がったものを丸くしました。三色を順番に折りますが、次は何色か考えながら丁寧に行っていました。飾り付けは、折り紙で作ったサンタクロースと綿を貼りました。今回は、自由遊びの中でやりたい子から始めましたが、友だちが取り組む姿を見て「何を作ってるの?」「やりたい!」と興味津々で、次々と集まって来ました。来月も子どもたちの意欲を大切に、指先をたくさん使う制作活動を考えていきたいと思えます。

★なかよし会★

22日(火)なかよし会を行います。今年は「忍者屋敷」。うさぎ組の子どもたちにとっては初めて店員さんになり参加します。先月から、にこにこまん活動の時間に各グループで準備を進めています。お食事処もあり、そこは和菓子やお茶を出します。すべて、子どもたちの手作りでお兄さんお姉さんたちに「どうやって作るの?」と聞いたり、困っていると「貸してごらん」と声をかけてもらう場面も見られました。当日は、乳児組のお友達もお客さんできます。どんな店員さんに変身して行うか楽しみです。

★大掃除しました!★

「新しい年を迎えるから、お部屋を綺麗にしよう」と、二人一組になり交代しながら椅子や床、壁を雑巾で拭きました。相手がやり易いように考え、協力しながら行う姿に成長を感じました。

🌸お願ひ

- ・持ち物に記名をお願ひいたします。
- ・事故防止の為、フードがない上着の着用をお願ひいたします。